

今年度の事業が決まりました

平成23年度のまちづくりに向けた当初予算が成立しました。予算資料は市役所本庁舎1階市政情報コーナーのほか、市のウェブでもご覧いただけます。
※表中の金額は表示単位未満で四捨五入し万円単位にしているため、合計が合わないところがあります

財政課 ☎21-8765

◆予算規模は拡大

4月に実施される統一地方選挙を控え、骨格的な予算編成をしましたが、生活保護費など扶助費の増加や継続事業のため予算規模は前年度より拡大しています。

一般会計の予算総額は804億4000万円で、前年度を45億2000万円(6.0%増)上回る規模になりました。

◆一般会計歳入(6.0%増)
歳入では、3年ぶりに市税収入の

増加を見込んでいます。主に新興国への輸出関連企業の収益が良いことから、法人市民税は前年度より12億8631万円の増加となっています。一方、個人市民税は依然として雇用環境や所得状況が厳しいことから、前年度より9億6541万円の減少となっています。

国庫支出金は障がい者福祉や生活保護費の支出の増加に伴う国庫負担金の増加のほか、子ども手当の地方負担分を全額国庫負担金にしたことにより、前年度より40億7916万円の増加となっています。国庫支出金の増加に伴い自主財源比率は63.5%となり、前年度より4.0ポイント減少となっています。

●一般会計歳出(6.0%増)
●義務的経費(6.8%増)
人件費は定年退職者数の減少や期末勤手当の支給月数の削減により、前年度より2億6509万円の減少。公債費も2億4789万円の減少しました。しかし、子ども手当事業や生活保護費などの扶助費が前年度

より31億2667万円増加したことなどにより、義務的経費全体では前年度より26億1369万円の増加となっています。前年度に引き続き、歳出全体に占める割合は50%を超えています。

●投資的経費(50.8%増)

新庁舎の建設や、次期環境事業センター(ごみ焼却施設)の整備が本格的に動き出すこともあり、前年度より28億6467万円増加となっています。

●繰出金(2.3%減)

特別会計で実施する事業に一般会計の資金を充てるための費用です。増加がありますが、国民健康保険税の改定があることから国民健康保険事業特別会計繰出金の減少や下水道事業特別会計繰出金の減少などにより、前年度に比べ2億2597万円の減少となっています。

◆市債現在高は増加

一般会計では、財源が不足した分を補うために借り入れる臨時財政対策債が前年度より3億8000万円減少しています。しかし、次期環境事業センターの整備や新庁舎の建設など、投資的経費に伴う借入れが15億2750万円増加したことから、前年度より11億4750万円多い63億3950万円の借入れを見込んでいます。平成23年度末の市債現在高は49億4241万円で、前年度より20億6116万円増加する見込みです。

なお、平成23年度末の特別会計と病院事業会計を含めた市全体の市債

現在高は1134億5576万円となり、前年度末より5億1726万円増加する見込みです。

◆財政調整基金(0.1%増)

年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てている「貯金」が財政調整基金です。平成23年度当初予算の編成では、取り崩しをさせませんでした。平成23年度末の現在高は49億8552万円となる見込みです。庁舎建設基金からは、市役所新庁舎の建設費の財源として、8億1692万円の取り崩しを予定しています。

平成23年度末の市全体の「貯金」の現在高は186億2378万円となる見込みです。

◆特別会計

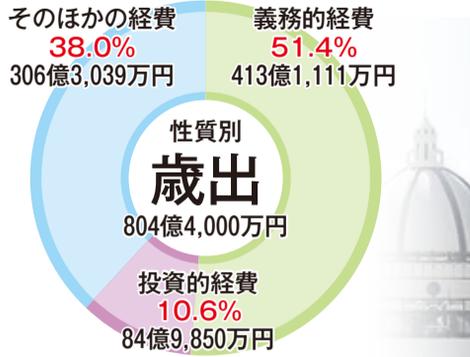
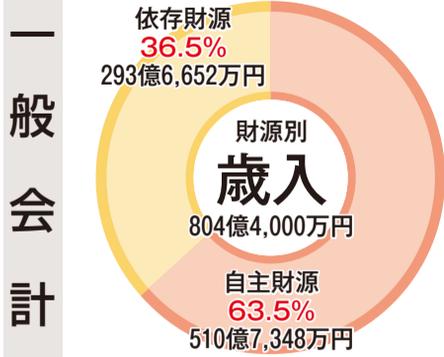
法律で定められた特定の収入をもって特定の事業をする場合や料金収入などがある特定の事業をする場合、一般会計とは別に設置しているのが特別会計です。特別会計予算の総額は849億7570万円で、前年度

特別会計と病院事業会計の予算規模 (単位:万円)

特別会計	8,497,570
競輪事業	3,077,100
国民健康保険事業	2,760,800
下水道事業	993,100
水産物地方卸売市場事業	1,370
介護保険事業	1,364,300
農業集落排水事業	79,100
後期高齢者医療事業	221,800
病院事業会計	1,286,200

に比べ105億810万円の増加となっています。競輪事業では、競輪グラウンドを開催するため、前年度に比べ97億5300万円の増加となっています。これにより一般会計へ4億円を繰り出します。

また、病院事業会計は高度医療機器の更新や整備事業の推進のため、前年度に比べ12億1100万円の増加となっています。



●歳入	%	万円
◆自主財源	63.5	5,107,348
市税	53.6	4,309,813
分担金・負担金	1.1	89,819
使用料・手数料	1.9	153,124
財産収入	0.2	15,086
繰入金	1.2	96,456
諸収入	4.6	373,019
その他	0.9	70,031
◆依存財源	36.5	2,936,652
地方譲与税	0.7	56,800
利子割交付金	0.1	9,600
地方消費税交付金	3.1	252,600
自動車取得税交付金	0.4	31,700
地方特例交付金	0.4	33,200
地方交付税	0.4	34,000
国庫支出金	18.0	1,447,108
県支出金	5.2	418,794
市債	7.9	633,950
その他	0.3	18,900
合計	100.0	8,044,000

各会計の予算規模	万円	%
区分	平成23年度	前年度対比
一般会計	8,044,000	+6.0
特別会計	8,497,570	+14.1
病院事業会計	1,286,200	+10.4
合計	17,827,770	+10.0

用語説明

●骨格予算 市長や議員の選挙時期などの理由から政策的な判断を

しにくい場合に、扶助費など必要

最小限の経費を計上する予算。平

成23年度は前年度からの継続事業

も加えたことから、「骨格的予算」と

した。

●本格予算 骨格予算を組まなく

てはいけない理由が解消した後

に、政策的な経費や新規事業など

を加える予算。

●自主財源比率 市税や使用料な

ど、市の自主的な収入が歳入全体

に占める割合。

●義務的経費 人件費と扶助費、

公債費の合計。歳入の状況に関わ

らず支出が必要な経費。

●投資的経費 道路や公共施設な

ど、多くの人が長期間利用できる

施設などの整備に要する費用。

●市債 市の「借金」。道路など多

額な費用が一時的に必要で長期間

利用できる施設を整備する場合

や、自治体の財源が足りなくなつ

たとき臨時財政対策債に、国や

金融機関などから借り入れる。

予算編成を振り返って

骨格的だが大きな予算

平成23年度は統一地方選挙があるため、骨格的な予算編成をしました。しかし、規模としては一般会計予算が80億円を超え、前年度より45億円、率にして6%大きくなったため、「膨らんだ予算」という印象を受けるかもしれません。

その要因には高齢化の進行や増大する生活保護への対応、子ども手当、そして前年度からの継続事業などがあります。大型事業である新庁舎建設事業と次期環境事業センター整備事業を除くと、前年度より53億円、率にして1.0%小さい予算となっています。

できる限りの規模抑制

次の市長が決定してから組まれる本格予算でさらに予算が増加すると思われ、編成にあたっては「予算規模の拡大はできるだけ抑制したい」という思いがありました。そのため、人件費をはじめ、さま



平塚市長 大藏律子

ざまな経費の見直しを進め、財政調整基金の取り崩しはせずに、臨時財政対策債も抑制的に活用することとしました。

また、繰越金についても、本格予算を組むときの財源として使えるように配慮しました。

しかしながら、今後も増加が見込まれる経費もありますので、事業などの見直しは続けていかなければなりません。

市民生活を重視し編成

新規事業の実施や既存事業の拡充は最小限度としましたが、市民生活にとって重要なポイントは思いを込めて編成しました。

例えば主な事業としては、市民生活に不可欠な福祉施策や、安心安全に関わる事業、子育てへ配慮した事業などのほか、美術館が開館20周年の節目を迎えるため、企画展も予算化しています。

市民の力で元氣な平塚

市民自治力の推進というところで今年から7つの市民提案型協働事業を実施します。「自助・共助・公助」が大切ですが、身近なところ、隣近所や地域社会には、お互い助け合えることはいろいろあると思います。地域でそうした組織を積極的に作り上げ、行政がパートナーとして関われば、市民や地域の力が、平塚に元氣や活力をもたらすキーワードだと考えています。

主な事業

市民提案型協働事業

356万円

市民活動団体と市が協力し、お互いの得意分野を生かしながら、課題の解決を目指していく協働事業。既に実施している、行政が事業内容を提案する行政提案型協働事業に加え、市民活動団体が事業内容を提案する「市民提案型協働事業」を始めます。市民提案型協働事業として拳がっているのは「一般家庭での生ご

み処理推進事業」や「地域防災活動者育成研修の実施及び防災ニュースの発行」など、全7事業です。

魅力ある展覧会開催事業

4930万円

美術館が開館20周年を迎えるのを記念し、「画家たちの二十歳の原点」などの展覧会を開催します。(1面に関連記事)

生徒や児童の学校生活全般をサポートする学習支援補助員と、学校司書をサン・サンスタッフとして小・中学校に派遣しています。平成23年度は新たに5つの中学校で学校司書が読書活動を推進します。

サン・サンスタッフ(学習支援補助員、学校司書派遣事業)(左写真)

6648万円

平塚駅西口が高齢者や障がい者をはじめ、誰もが利用しやすくなるように、バリアフリー化工事を進めます。西口改札内のエレベーター設置に補助をします。

子防接種事業

5億2166万円

国の助成制度を活用し、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を、全額公費助成により実施します。(6面に関連記事)

駅(西口)周辺魅力アップ事業

2億2000万円

現在市の市役所庁舎は昭和39年に建設され、狭あい化や機能の分散化、老朽化が進んでいます。そのため耐震性や、バリアフリーへの対応などの問題を抱えています。効率的な行政運営や防災拠点としての役割、市民ニーズへの対応のため、新庁舎の建設を進めます。平成23年度は建築設計、議事堂の解体およびI期工事(現庁舎の南側に新庁舎の高層部を建設)に着手します。

大型事業

新庁舎建設事業

17億4470万円

循環型社会の実現に向けて、より環境に配慮したごみ処理を推進するため、平成25年度からの稼働を目指した次期環境事業センター(ごみ焼却施設)を整備します。

次期環境事業センター整備事業

35億4886万円

安全な医療サービスを提供するため、市民病院の整備に向けた実施設計などを行います。

市民病院整備事業

3億2779万円

安全な医療サービスを提供するため、市民病院の整備に向けた実施設計などを行います。

市民一人あたりの予算の使い道

一般会計の主な歳入・目的別歳出を、市の人口259,802人(平成23年3月1日現在)で割った金額です。

市税は歳入のおよそ半分(53.6%)を占めています。また福祉の充実などのための民生費は歳出の4割を占めています。



●歳入		円	
市税	納めていただいた税金	165,888	国県支出金 国や県からの補助金など
市債	国などから借り入れたお金	24,401	その他
合計		309,620	

●歳出		円	
総務費	情報化の推進や防災対策など	34,156	消費費 消防・救急活動など
民生費	福祉の充実など	126,286	教育費 学校や美術館の運営など
衛生費	ごみの収集や医療の充実など	37,083	公債費 国などから借りたお金の返済
土木費	道路や公園の整備	36,848	その他
合計		309,620	

4/10(日) 県議会議員・県知事選挙 4/24(日) 市議会議員・市長選挙

第17回 統一地方選挙

計画停電により期日前投票ができるのは 市役所新館1か所だけです

投票時間は午前7時～午後8時です。棄権しないで、投票しましょう。また、投票所は駐車場が狭い場合が多いので、なるべく車での来場はご遠慮ください。

選挙管理委員会事務局 ☎21-8795

●選挙の日程

日程	内容
3/24(木)	県知事選挙告示(整理券)を発送
4/1(金)	県議会議員選挙告示
4/6(水)	選挙公報を新聞折り込みで配布
4/10(日)	午前7時～午後8時投票

●市議会議員・市長選挙

日程	内容
4/13(水)	投票のお知らせ(整理券)を発送
4/17(日)	告示
4/20(水)	選挙公報を新聞折り込みで配布
4/24(日)	午前7時～午後8時投票

■投票のお知らせ(整理券)

投票のお知らせ(整理券)は、封書(1世帯1通)で郵送します。投票所を確認し、自分の整理券を切り離して投票所へお持ちください。投票のお知らせ(整理券)が届かなかつたり、紛失したりしたときは、選挙管理委員会事務局にお問い合わせください。

投票のお知らせ(整理券)を紛失しても、選挙人名簿に登録されていれば投票できます。投票所での旨をお伝えください。

■選挙公報は新聞折り込みで

候補者の政見を掲載した選挙公報は、選挙の告示後、新聞(朝日・神奈川・産経・東京・日本経済・毎日・読売)に折り込んで届けます。市役所や公民館などにも置きます。新聞を購読していない場合には郵送しま

すので、選挙管理委員会事務局にご連絡ください。

■転入したが、平塚市の選挙人名簿に登録されていない方

県内の他の市町村から平塚市へ転入した場合、県議会議員選挙と県知事選挙は市民課で発行する「引き続き証明書」を提示すれば、前の住所地の投票所で投票できます(前の住

所地の選挙人名簿に登録されている場合に限り).

■郵便で不在者投票ができます

身体障がい者手帳・戦傷病者手帳または介護保険者証(要介護5)をお持ちで、一定の条件に該当する方は、郵便による不在者投票ができます。この制度は、あらかじめ「郵便投票証明書」の交付申請の手続きが必要です。利用する場合は、早めに選挙管理委員会事務局にお問い合わせください。

すでに「郵便投票証明書」が交付されている方は、この証明書を添えて投票用紙を請求してください。各選



前回の市議会議員・市長選挙の開票作業。投票・開票状況は選挙管理委員会のウェブから確認できます。

の請求期限は次のとおりです。

- 県議会議員・県知事選挙 4月6日(水)
- 市議会議員・市長選挙 4月20日(水)

■病院や老人ホームで投票

不在者投票施設(指定病院や指定老人ホームなど)に入院・入所している方は、その施設内で不在者投票ができます。各施設長にご相談ください。

■投票できない時は期日前投票で

投票日当日に仕事やレジャーなどで投票できない方は期日前投票ができます。投票のお知らせ(整理券)を持って、市役所新館1階仮設事務室の期日前投票所へお越しください。

募 集

保健福祉総合推進委員会委員

保健福祉の計画やサービスの在り方などを審議する委員です。任期は平成25年3月31日まで。年3回。2人(選考)。次の条件を全て満たす方①市内に1年以上在住②4月1日現在で18歳～75歳③市のほかの審議会などの委員ではない④平日の会議に出席できる。

郵送またはファックスで、各公民館などにある応募用紙と800字程度の小論文を4月28日(木)までに、福祉総務課 ☎内線215151 ☎21-9616へ。応募用紙はウェブからダウンロードもできます。

人権懇話会などの公募委員

応募資格の詳細は、応募用紙でご確認ください。任期はいずれも2年間です。

④人権懇話会

人権施策推進指針をつくりまします。2人(選考)。次の条件を満たす方



期日前投票場所 市役所新館

の影響のため、これまで期日前投票の会場だった神田公民館と金目公民館で、期日前投票ができなくなります。県知事 3月25日(金)～4月9日(土) 県議会議員 4月2日(土)～9日(土) 市議会議員・市長 4月18日(月)～23日(土) いずれも午前8時30分～午後8時

東北地方太平洋沖地震の影響 停電のため、投票・開票の機器が使用できなくなり、投票・開票に時間がかかる可能性があります。ご了承ください。

①市内に1年以上在住②7月1日現在で18歳～75歳③市のほかの審議会などの委員ではない、など。

②ひらつか男女共同参画推進協議会「ひらつか男女共同参画推進プラン2007」を進めるため、意見を求めます。年2回。3人(選考)。次の条件を満たす方

①市内に1年以上在住②6月1日現在で18歳～75歳③市のほかの審議会などの委員ではない、など。郵送・ファックス・メールまたは直接、各公民館などにある応募用紙を、4月22日(金)午後5時までに東

附属庁舎2階の人権・男女共同参画課 ☎内線2177 ☎21-9736 ☎Danoo@へ。応募用紙はウェブからダウンロードもできます。

サン・サンスタッフ

いずれも勤務条件は年108日以内、月12日以内、1日5時間。学習支援補助員 91人(選考)。日給4550円。学校司書 司書・司書補・司書教諭

東北地方太平洋沖地震の被災者に義援金を 各公民館など市内31か所に募金箱を置いてあります。市から直接被災地の自治体へ送ります。☎行政総務課 ☎21-9754

の資格がある方5人程度(選考)。日給4600円。
㊚ 4月4日(月)～8日(金)に本人が直接、豊原分庁舎1号館1階の教職員課☎35-8116へ。面接は4月7日(木)～9日(土)。

米づくり体験隊の家族

収穫後、1家族あたり30キログラムの玄米をお渡しする予定です。

6月18日(土)田植え体験(写真)、7月16日(土)草とり体験、9月3日(土)ひえとり体験、10月15日(土)16日(日)稲刈り体験もみすり見学。雨天の場合は翌日に延期するほか、稲の生育状況により日程が変更する場合があります。体験水田(寺田縄367-1)。20歳以上の代表者とその家族20家族(抽選)。1家族1万5000円。
㊚ 農水産課☎35-8102などにある申込用紙を、ハツパ会石塚宜吉会長〒259-1215寺田縄1021☎090-



応募方法

㊚ 問い合わせ ㊚ 応募方法
必要事項がある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。

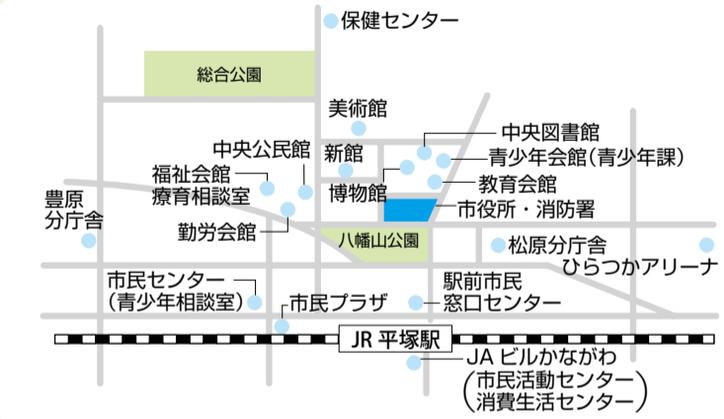
市役所への郵便物は、〒254-8686 平塚市役所〇〇課へ届きます。募集開始日の記載がない場合、4月4日(月)午前8時30分から受け付けます。
㊚ メールで応募する場合、city.hratsukakanagawa.jpを付けてください。

記入例

記入例のフォーマット。イベント名、郵便番号、住所、全員の氏名、電話番号、各イベントの必要事項、往復はがき、返信欄。

往復はがき

返信



9649-1036へ。申込用紙は市ウェブからダウンロードもできます。

市民提案型協働事業の連続講座

市民活動団体から企画提案を募集し、市との協働で課題の解決を図る「市民提案型協働事業」の連続講座を開きます。

㊚ 講座 4月19日(火)午後2時～3時30分。勤労会館②講座と市民提案型協働事業説明会 4月23日(土)午前9時30分～11時30分。市民活動センター。40人(先着順)。
㊚ 市民活動センター ☎21-7517

おもしろサイクルフリーマーケット出店者

5月28日(土)に総合公園で開催する「おもしろサイクルフリーマーケット」の出店者を募集します。雨天中止。飲食物・動植物などの生き物・リサイクルに関係ない手作り品・電気製品は販売できません。市内在住の個人・グループ、100店

(抽選)。500円。
㊚ 往復はがきで、必要事項・販売する品物・当日の交通手段を、4月7日(木)までに〒254-0014四之宮7-3-5リサイクルプラザ☎51-5301へ。

成人式実行委員

市内在住で、平成24年成人式の対象者(平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれ)、10人程度(選考)。
㊚ 4月30日(土)までに青少年課☎32-7029へ。

市青少年海外派遣団員

夏休みに姉妹都市・米国カンザス州ローレンス市を訪問します。同世代の青少年がいる家庭にホームステイし、交流を深めたり、文化施設を見学したりします。
㊚ 7月29日(金)～8月8日(月)の11日間。市内在住の中学生・高校生18人(選考)。参加者負担金10万円(保険料などは除く)。
㊚ 郵送・ファクス・メールまたは直接、青少年会館や公民館などにある申込書を、4月22日(金)午後5時までに青少年課〒254-0041浅間町12-41☎32-7029 ㊚31-1441 seishonen@city.hratsuka.jpへ。

就労相談
4月27日(水)・5月25日(水)、正午・午後1時・2時・3時・4時から5回、各50分。勤労会館。市内在住・在勤の方、各5人(先着順)。
㊚ 産業振興課☎21-9758

子ども美術教室(春コース)
5月7日～7月16日の土曜日、午後1時30分～3時30分、全6回。青少年会館。市内在住の小学校4年生～中学校3年生20人(抽選・初めての方優先)。1500円。持ち物は筆記用具・絵の具。
㊚ はがき・ファクス・メールまたは直接、教室名・必要事項・学年・

参加経験の有無を、4月15日(金)までに、青少年課〒254-0041浅間町12-41☎32-7029 ㊚31-1441 seishonen@city.hratsuka.jpへ。

女性防災コミュニティ講座

応急手当て・初期消火などの実技を中心にした実践的な講座です。
㊚ 5月19日～10月27日の木曜日、全9回。消防庁舎など。30人(先着順)。
㊚ 4月1日(金)から防災危機管理課☎21-9734へ。

みんなのまち情報宅配便

市の職員が出向き、10人以上の市民グループなどに市の取り組みの説明や意見交換をします。会場はグループで用意してください。
㊚ 開催希望日の2週間前までに協働推進課☎21-9618 ㊚21-9756へ。

ガイドと巡る平塚の文化資源

岡崎の史跡・文化コース。4月24日(日)午前9時～11時30分。3・1キログラム。当日午前の降水確率が50%以下の場合、翌週に延期。神奈中「岡崎農協前」バス停に集合。300円、中学生以下は無料。
㊚ はがきでコース名と全員の住所・氏名を、4月17日(日)までに社会教育課☎35-8124へ。

再生家具を提供します

500程度(抽選)。一人1点。修理費程度を負担。
㊚ 4月1日(金)～8日(金)、午前9時～午後4時(8日は正午まで)に直接、現品を確認に四之宮7-3-5のリサイクルプラザ☎51-5301へ。

びわ青少年の家の夏休み利用

7月21日(木)～8月29日(月)の夏休み期間に、びわ青少年の家を利用する団体を募集します。
㊚ 市内在住・在学の小・中学生が主体の10人以上の団体。利用は1泊2日まで。4月24日(日)午前10時から同施設で公開抽選します。
㊚ 4月2日(土)～13日(水)にびわ青少年の家☎59-0871へ。

湘南ひらつか七夕まつり 織り姫になりませんか

6月5日(日)、市民センターで開く湘南ひらつか織り姫コンテストに応募しませんか。織り姫は七夕まつりをはじめ、市の観光行事などでイメージアップのため、活躍します。県内在住で、6月5日現在18歳以上の方(高校生を除く)。

㊚ ウェブの「七夕まつり」公式サイトからダウンロードした応募用紙または募集チラシ裏面の応募用紙を郵送または直接、4月21日(木)までに湘南ひらつか七夕まつり実行委員会事務局「織り姫コンテスト」係(農水産課内)〒254-8686豊原町2-14☎35-8102へ。

昨年の七夕まつりの織り姫高井彩佳さん(平塚市)織り姫に選ばれてから、いろいろな人に会えました。全てが初めてで、学校では教わらないようなことを学べて、とてもためになりました。皆さんも気持ちを楽にしてチャレンジしてください。



メインステージ出演者も募集

7月7日(木)・8日(金)に七夕まつりのメインステージを盛り上げる出演者を募集します。県内に在住・在勤・在学の個人または団体、10組程度(選考)。
㊚ 応募用紙と写真・CDまたはDVDを郵送または直接、4月22日(金)までに湘南ひらつか七夕まつり実行委員会事務局(商業観光課内)〒254-8686豊原町2-14☎35-8107へ。応募用紙は同課などで配るほか、ウェブからダウンロードもできます。

駅西口第2駐輪場1階を一時閉鎖

有料化に向けた改修工事のため、JR平塚駅西口の駅西口第2駐輪場(旧称 西口バイク・自転車駐輪場)の1階駐輪場は4月6日(水)から一時閉鎖します。自転車のご利用は7月から有料となります。

㊚ まちづくり振興財団総務施設課☎35-8108 隣接する西口臨時自転車駐輪場は、場内の一部の利用時間が4月6日(水)から午前10時～午後10時になります。

㊚ くらし安全課☎21-9840





お知らせ

ひらつか市民活動ファンドの活動報告会

市内で活動する市民活動団体を助成する「公益信託ひらつか市民活動ファンド」。平成22年度にこのファンドの助成を受けた11の市民活動団体が、活動内容や成果を発表します。

4月16日(土)午後2時~5時
市民活動センター。

◎市民活動センター ☎21-75117

湘南ひらつかふれあいマーケット 朝市

地元産の魚・野菜などの販売やダンベル体操。4月17日(日)午前7時~8時30分。小雨決行。総合公園南駐車場。

◎産業振興課 ☎21-9758・当日 ☎23-1111

エコな生活を応援します

資源やエネルギーを有効活用する施設を自宅に設置または購入する市民に対して、その費用の一部を補助

① 太陽光発電システム
住宅の屋根などに設置する太陽光発電システムで、電力会社と電力供給契約を締結している場合。

1キロワット当たり1万円に、太陽電池の最大出力を乗じた金額(上限4万円)。さらに、1キロワット当たり1万5000円に、太陽電池の最大出力を乗じて得た金額(上限5万2000円)が県の補助として、上乗せされます。いずれも、補助要件があります。

◎環境政策課 ☎21-9762

② 雨水貯留槽施設
タンク容量が100リットル以上で、雨どいに接続し集水する施設。購入費の2分の1の額(限度額3万円)。

◎土木総務課 ☎21-8785

③ 浄化槽転用雨水貯留槽施設
公共下水道排水設備工事をするときに不用品となる既設の浄化槽を雨水貯留槽に転用した施設。集水管、浄化槽本体、ポンプ施設(固定式)、散水設備や排水管で構成されているこ

野良猫の不妊・去勢手術に対する補助金制度
市内在住の方が、健康状態の良い野良猫を、県内で開業する獣医師に手術させる場合、手術費用を補助します。

1匹当たりの補助額はメスの不妊手術が4000円ま



はメスの不妊手術が4000円ま

健康と福祉

児童扶養手当・特別児童扶養手当が変わります

手当額の変更

消費者物価指数の変動に合わせて、児童扶養手当と特別児童扶養手当の手当額が平成22年度の額より引き下げられます。4月から引き下げ、8月から振込額が変わります。平成22年度の手当額と4月以降の額は次の通りです。

- ① 児童扶養手当
全部支給(月額)の場合
4万1720円 ↓ 4万1550円
- 一部支給(月額)の場合
4万1710円 ↓ 9850円
- ② 特別児童扶養手当
(1級)
5万750円 ↓ 5万550円

③ 児童扶養手当(2級)

- 3万3800円 ↓ 3万3670円

児童扶養手当制度の変更

障がい基礎年金の子の加算の運用見直しに合わせて、児童扶養手当の対象が変わります。児童の父または母に支給される公的年金給付の額の加算の対象になっている場合、児童扶養手当は支給されませんでしたが、今回の運用見直しにより、児童扶養手当が支給されるようになります。ただし、児童扶養手当支給額と障がい基礎年金の子の加算額の間で調整します。

◎こども家庭課 ☎21-9844

埋蔵文化財の見学

市内各地で出土した、縄文時代から中世の遺物を埋蔵文化財調査事務所(寺田縄43-1)で展示しています。見学を希望する方は電話で予約してください。

◎埋蔵文化財調査事務所 ☎59-3981

イースタンリーグ公式戦

4月13日(水)午後1時試合開始。横浜ベイスターズ対東北楽天ゴールデンイーグルス。大人1000円、中学生・高校生500円、小学生300円。

◎総合公園管理事務所 ☎35-2233

改定・平塚市障がい者福祉計画(第2期)を策定

「障がいのある人もない人も、ともにいきいきと生活するまちづくり」を基本理念にした計画で、8年間の計画期間の中間年で見直し、改定計画として策定しました。「自立と就労支援・社会参加の促進」「地域生活支援の充実」「暮らしやすい生活環境づくりの推進」の3つの基本目標のもとに障がい者福祉施策を展開していきます。

計画の詳細は、本庁舎1階市政情報コーナーやウェブで閲覧いただけます。

◎障がい福祉課 ☎21-8774

ポリオ(小児マヒ)生ワクチンの予防接種

左の表の会場で、午後1時30分~2時30分に受け付けます。

日程	会場
4/20 水	総合公園体育館
4/27 水	保健センター
5/9 月	なぎさふれあいセンター
5/13 金	総合公園体育館
5/19 木	金目公民館
5/23 月	保健センター
5/25 水	旭南公民館
5/27 金	総合公園体育館
5/30 月	保健センター

子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンが無料に

子宮頸がん予防ワクチンと、細菌性髄膜炎などの予防のヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンが4月1日から無料で受けられます。予防接種の実施医療機関や持ち物などは、ウェブでご確認ください。

この予防接種は、本人と保護者の希望により実施する任意の予防接種です。ワクチンの有効性や副反応などをよく理解した上で、接種するようにしてください。

4月1日~平成24年3月31日。市

すこやかサポート 市民病院

石山直巳病院長から

地域医療、特に病院医療の崩壊の危機が叫ばれる中、地域の医療を確保するという使命を持つ自治体立の病院の間では、「地域包括医療・ケアの推進」という合い言葉が広がっています。一つの病院だけでは解決できない課題を、地域ぐるみで完結していこう。つまり、地域住民の支援も得て、患者さんを中心に、保健サービス、在宅ケア、リハビリ、福祉・介護サービスを提供できるようにして、住民が住みなれた場所で安心して生活で

きる環境をつくっていこう、という動きです。

平塚市民病院も地域の「かかりつけ医」の先生たちとの病診連携、病院同士の病病連携、さらに施設や行政との密接な連携により平塚市や周辺地域の「地域包括医療・ケア」を推進していく中核病院としての機能を充実していきます。

地域内での医療機関の役割分担を進め、当院でなければできない医療、つまり、入院治療を必要とする患者さん、救急患者さん、紹介患者さん、診断や治療に高度の技量、器機を必要とする患者さんのため、質の高い医療提供に努めていきます。

◎市民病院 ☎32-0015



東北地方太平洋沖地震の影響で、内容を変更する場合があります。詳しくは、市のウェブでご確認いただくか、お問い合わせください。

福祉会館のプールと浴場、総合体育館の温水プールとサウナは4月30日(土)まで休みます。

内の予防接種をしている各医療機関。接種時に市内に在住または外国人登録があり、次の年齢の方。

- ①子宮頸がん予防ワクチン 中学校1年生(高校1年生に相当する年齢の女子(平成7年4月2日〜平成11年4月1日生まれの方))。
②ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン 2か月齢から5歳未満。

健康課 ☎55-2111

麻しん(はしか)と風しんの予防接種を受けましょう

近年、10〜20歳代で麻しんが流行しました。そのため、麻しんと風しんの予防接種を1回しか受けていない年代の方は、予防接種の2回目を受けられるようになりました。この機会に、ぜひ予防接種を受けておきましょう。

4月1日〜平成24年3月31日。

市内の予防接種をしている各医療機関(実施医療機関は市ウェブで確認してください)。中学校1年生相当の年齢の方(平成10年4月2日〜平成11年4月1日生まれの方)、高校3年生相当の年齢の方(平成5年4月2日〜平成6年4月1日生まれの方)。ただし、麻しんと風しん両方にかかったことがある方と、それぞれの予防接種を2回受けた方は除きます。持ち物は予診票(3枚1組)・母子手帳・筆記用具。

健康課 ☎55-2111

「つくり喜び」高齢者を調査

高齢者の実情を把握し、見守り・安否確認などの必要な支援につなげるため、調査します。4月8日(金)〜5月5日(祝)に民生委員児童委員が訪問し、調査票を配ります。後日、同委員が受け取りに行きます。

スポーツ

湘南ひらつかパークゴルフ場を団体で予約できます

湘南ひらつかパークゴルフ場(上吉沢1579-1)のコース名が、北側のAコースは「おり姫」、南側のBコースは「ひこ星」に決まりました。



クラブとボールは無料で貸し出します。

た。団体で予約して、仲間とパークゴルフを楽しみませんか。20人以上の団体。1ラウンド18ホール。平日は午前・午後各1団体、土・日曜日、祝日は1日1団体。午前9時〜午前11時・午後1時〜午後3時から開始時間を選びます。1団体月2回まで。

利用申込書と利用者の名簿一覧を利用日の2か月〜10日前に、大原1-1平塚球場内のスポーツ課 ☎31-3060 またはパークゴルフ場管理棟へ。利用申込書は同課や管理棟にあるほか、市ウェブからダウンロードもできます。

スポーツ教室で健康づくり

市民の健康増進と、スポーツの推進を図るために文化スポーツまちづくり振興財団はスポーツ教室を開いています。一緒に体を動かしてみませんか。

①〜⑥は総合体育館⑦⑧はひらつかアリーナ。

4月1日時点で①75歳以上のひとり暮らし高齢者②65歳以上の寝たきり高齢者③65歳以上の認知症高齢者。該当する方で、民生委員児童委員の訪問がない場合は、高齢福祉課にご連絡ください。

高齢福祉課 ☎21-8778

オストメイトのための相談会・健康教室

オストメイト(人工肛門・人工膀胱の保有者)とその家族や関係者を対象に、在宅医療についての講演会やグループ相談会を開きます。4月17日(日)午後1時30分〜4時30分。市民活動センター。

障がい福祉課 ☎21-8774

土曜ボランティアスクール

社会福祉分野のボランティア活動の基礎知識を学んだり、車いすを体験したり。

①初めての方へのフラダンス 5月10日〜6月28日の火曜日、午後1時20分〜2時50分、全8回。75人。4000円。

②親子エアロビクス 5月10日〜6月28日の火曜日、午後3時30分〜4時30分、全8回。4歳〜小学校3年生とその保護者20組。4000円。

③初心者水泳 5月10日〜6月3日の火曜日、午後6時30分〜8時、全8回。40人。5000円。

④楽らくヨガ 5月12日〜7月14日の木曜日、午前9時20分〜10時50分、全10回。75人。3800円。

⑤いきいき若返り体操 5月13日〜7月1日の金曜日、午前9時15分〜10時30分、全8回。40人。2500円。

⑥エアロビクス 5月13日〜7月1日の金曜日、午前10時45分〜正午、全8回。70人。5000円。

⑦卓球 5月11日〜7月13日の水曜日、午前9時30分〜正午、全7

回。70人。5000円。

5月14日〜6月18日の土曜日、午前10時〜正午、全6回。市内在住で、ボランティアに関心がある方40人(先着順)。

電話または直接、名前と電話番号を追分1-43の福祉会館 ☎33-2333へ。

視覚障がい者の交流の場「サロンハッピーひだまり」

視覚障がい者が楽しく交流し、情報交換できるサロンを開きます。今回は市職員も加わります。5月7日(土)午前10時〜午後3時。福祉会館。市内在住の視覚障がい者20人(先着順)。車いすを利用している場合も応募できます。送迎を利用しない場合は500円、利用する場合は1300円。

福祉会館 ☎33-2333

⑧男性フットサル 5月12日〜6月16日の木曜日、午後7時15分〜8時45分、全6回。30歳以上の方40人。3000円。

⑨はがきで、教室名・必要事項・年齢を、4月15日(金)までに文化スポーツまちづくり振興財団スポーツ事業課 ☎254-0074 大原1-1 ☎35-0102へ。同財団のウェブからも応募できます。

女性卓球大会

ダブルス3試合の団体戦。5月9日(月)午前9時開会。ひらつかアリーナ。市内在住の30歳以上の女性または主婦が同一中学校区内で編成した4〜6人のチーム。

郵送またはファクスで、4月14日(木)午後5時までに、スポーツ課 ☎254-0074 大原1-1平塚球場内 ☎31-3060 31-9640にある申込書を同課へ。申込書はウェブからダウンロードもできます。

ダブルス3試合の団体戦。5月9日(月)午前9時開会。ひらつかアリーナ。市内在住の30歳以上の女性または主婦が同一中学校区内で編成した4〜6人のチーム。

市民相談

市民相談室

●本庁舎1階 ☎21-8764

- ◇一般市民 毎週月〜金曜日、8時30分〜12時・13時〜17時
◇一般法律(予約制) 毎週水・木曜日、13時〜16時
◇行政 4月4日(月)・5月2日(月)、13時〜16時
◇多重債務(予約制) 4月12日(火)・26日(火)13時〜16時
◇税務(予約制) 4月1日(金)、5月6日(金)、13時〜16時
◇発明・考案・特許 4月26日(火)10時〜15時
◇年金・社会保険・労災 4月12日(火)13時〜16時
◇登記・供託(予約制) 4月8日(金)13時〜16時
◇測量・境界 4月8日(金)13時〜16時

- ◇下請取引 4月19日(火)13時30分〜16時
◇住宅(新・改築) 4月19日(火)13時〜16時
◇不動産 4月15日(金)13時〜16時
◇分譲マンション管理 4月25日(月)13時〜16時
◇許認可届け出 4月22日(金)13時〜16時
◇外国籍 スペイン語:毎週火曜日/ポルトガル語:毎週水曜日/中国語:第2・4木曜日、いずれも9時〜12時・13時〜16時
◇消費生活センター JAビルかながわ ☎21-7530
◇来所・電話 毎週月〜金曜日、9時30分〜16時
◇子ども教育相談センター 崇善小学校北側 ☎36-6013
◇来所 毎週月〜金曜日、10時〜17時

- ◇電話 毎週月〜金曜日、9時〜17時
◇療育相談室 福祉事業センター ☎32-2738
◇子どもの発達相談 (来所・予約制) 毎週月〜金曜日、10時〜15時
◇子育て支援センター 豊田分庁舎 ☎34-9076
◇未就学児対象の子育て相談・情報提供 毎週月〜金曜日、9時30分〜16時
◇青少年相談室 市民センター ☎34-7311
◇青少年相談 毎週月〜土曜日、10時〜17時
◇青少年専用ダイヤル・ヤングテレホン ☎33-7830 毎週月〜土曜日、10時〜17時
◇こどもの総合相談 ☎21-9843
◇こども総合相談

- ◇ボランティア 毎週月〜金曜日、8時30分〜17時
◇65歳からの健康相談 ⑩高齢福祉課 ☎21-8778
◇来所(予約制) 4月21日(木)9時30分〜12時
◇障がいがある方の相談 ⑩障がい福祉課 ☎21-8774
◇手話案内 ☎35-5770 毎週金曜日、9時〜12時30分
◇精神保健福祉(予約制) 毎週月〜金曜日、9時30分〜16時
◇女性のための相談 ⑩人権・男女共同参画課 ☎21-9611
◇来所・電話 毎週月〜金曜日、9時30分〜16時
◇人権相談 ⑩人権・男女共同参画課 ☎23-1111内線2172
◇来所 4月5日(火)・19日(火)、13時〜16時

- ◇保健福祉総合相談 ⑩南附属庁舎1階 ☎21-8779
◇来所・電話 毎週月〜金曜日、8時30分〜17時
◇健康相談 保健センター ☎55-2111
◇来所(生活習慣病の予防や食事・運動による病状改善相談。予約制) 毎週月〜金曜日、8時30分〜17時
◇福祉会館 追分1-43 ☎33-2333
◇法律(予約制) 4月12日(火)、5月10日(火)13時〜16時
◇生活支援 毎週月〜金曜日、8時30分〜17時

hiratsu-culture

ヒラツツカルチャー

電力の節約などのため、平塚市は図書館を4月7日(木)まで、博物館・美術館を3月31日(木)まで、市民センター大ホールと中央公民館大ホールを4月30日(土)まで休館します。また、全ての公共施設は4月30日(土)まで午後5時で閉館します。

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41
☎31-0415 FAX31-9984
休館日 1/7 11/18 25日/5月2日

ブックスタートの予約受け付け

①4月13日(水)西図書館②4月23日(土)中央図書館③5月15日(日)中央図書館④5月25日(水)北図書館、いずれも午前10時～11時30分。市内在住の1歳未満のお子さんとその保護者。電話で中央図書館へ。

特別整理期間

システムの入れ替えのため、4月7日(木)まで市内の図書館(中央・北・西・南)を休館します。図書館のウェブ上での資料検索や、電話案内サービスなどが利用できません。4月から移動図書館「あおぞら号」

中央図書館特別展示 「本草図譜」に見る春と夏の草花

神奈川県と平塚市の交流事業です。昨年神奈川県で開催された展示資料を1階ホールに展示します。5月5日(祝)まで。岩崎灌園(かんえん)が著した「本草図譜」は、江戸時代に刊行された日本初の本格的彩色植物図鑑です。華やかな色彩をお楽しみください。



神奈川県図書館所蔵

神奈川県と平塚市の交流事業です。昨年神奈川県で開催された展示資料を1階ホールに展示します。5月5日(祝)まで。岩崎灌園(かんえん)が著した「本草図譜」は、江戸時代に刊行された日本初の本格的彩色植物図鑑です。華やかな色彩をお楽しみください。



文化スポーツまちづくり振興財団
5月8日(日)午後3時開演。市民センター。2500円(全席自由)。チケットは4月2日(土)午前10時から文化スポーツまちづくり振興財団文化事業課で販売。

のふじみ野への運行を中止し、軽自動車貸出し・返却業務を行います。また、運行時間は午後1時50分～2時20分となります。

映画会

日曜日午後2時。3階ホール。4月10日(子ども映画会)シンドレラ(アニメ) / 17日(一般映画会)開拓者(主演:ジーン・オートリー) / 24日(子ども映画会)白雪姫(アニメ)

中央図書館4月の特集展示

・輝け！自分
4月8日(金)～29日(祝)、2階貸出室。

市民活動センターに返却ポスト新設

4月1日(金)から、駅南口の市民活動センターでも返却できます。

博物館

〒254-0041 浅間町12-41
☎33-5111 FAX31-3949
休館日 4/11/18 25日/5月2日

プラネタリウム

投影機の更新のため休演します。春期特別展「深海から生まれた湘南」の鳥く大磯の湘南地域がどのようにに相模湾の深海から誕生し現在に

至ったのかを、陸地と海域、両方の資料から時代を追って紹介します。5月22日(日)まで。特別展示室。寄贈品コーナー。1階寄贈品コーナー。①新着資料展・自然部門 4月1日(金)～27日(水)②新着資料展・人文部門 4月29日(祝)～6月5日(日)。

参加者募集

・自然教室「春の里山を歩こう」土屋で里山の生き物を観察します。4月23日(土)午前9時30分～午後3時。15人(抽選)。

往復はがきで必要事項を4月12日(火)までに博物館へ。

ろばたばなし
4月17日(日)午後1時20分と午後3時。展示室1階相模の家。

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3
☎35-2111 FAX35-2741
休館日 4/11/18 25日/5月2日

画家たちの二十歳の原点

明治から現代までの各時代を代表する画家の二十歳前後の作品を展示します。4月16日(土)～6月12日(日)。一般800円、高校生・大学生500円。

美術館開館20周年

4月16日(土)～6月12日(日)。一般800円、高校生・大学生500円。

関連事業

①②はミュージアムホール。先着順。③は展示室II。要観覧券。いずれも申し込みは不要。

①会田誠 二十歳の原点を語る 4月30日(土)午後2時～3時30分。

②窪島誠一郎 二十歳の原点を語る 5月15日(日)午後2時～3時30分。

③ギヤラリートーク 5月1日(日)・6月4日(土)、午後2時～3時。

ロビー展 「モノ・黒樋口健彦の仕事 2005-2010」 4月10日(日)まで。

春の所蔵品展 東洋を描く湘南の洋画家たち 4月10日(日)まで。一般200円、高校生100円。

市民アートギャラリー 4月6日～10日 有雅陶展 13日～17日 圓心流画道30周年記念展 19日～24日 野木恒子米寿記念展 20日～24日 ガラス工房彩光ステンドグラス展

26日～5月1日 絵画の形、写真の形 27日～5月1日 紅墨会游々書展

12月26日から全館休館 館内設備の改修工事のため、12月26日(月)～平成24年3月31日(土)に全館休館します。市民アートギャラリー・アトリエ・ミュージアムホールの貸し出しは行いません。

ナタ・ハ長調Op.17、宮城道雄の春の海ほか。未就学児の入場はご遠慮ください。

5月8日(日)午後3時開演。市民センター。2500円(全席自由)。チケットは4月2日(土)午前10時から文化スポーツまちづくり振興財団文化事業課で販売。

今、会いたい作品

三岸好太郎「赤い肩かけの婦人像」



油彩・キャンバス 1924年

大正13年、三岸好太郎が21歳で描いた作品。モデルはこの年結婚する節子である。好太郎の節子に寄せる強烈な思いを伝えるように、一筆一筆、実に丹念に描かれている。この絵を描いていた頃は、まだ好太郎の恋心が勝っており、節子は結婚に踏み切れていない。嵐のような好太郎の情熱に押されて節子は結婚を決意するのだが、それは彼女の波乱に富んだ人生の始まりとなった。天才型で破壊型の好太郎は、絵でも人生でも実に奔放であった。数々の傑作を描いて画壇の注目を浴びながらも多くの女性を愛する火宅の人となり、昭和9年、31歳で夭折する。好太郎の亡き後、節子は苦勞を重ねながら3人の子供を育て、画家への道をまい進する。女性が絵を描くことへの偏見を乗り越え、戦後、日本を代表する画家の一人として認められ大成した。この絵は好太郎の初期の代表作であると同時に、二人の画家のまだ見ぬ将来の出発点でもある。(文：平塚市美術館学芸員 土方) ※美術館 ☎35-2111 「画家たちの二十歳の原点」(日程などは上欄で展示します)

花菜ガーデン

花菜暦

サクラ「御衣黄」

咲き始めの色が御衣=貴人の衣服に使われた萌黄色に似ていることから名づけられたというサクラです。オオシマザクラの血を強く引くサトザクラの系統で、花は中輪・八重咲きで開花は4月中旬から下旬です。特徴はなんと言ってもその花色。つぼみには赤みがありますが、咲き始めは淡黄緑色で、咲き進むにつれて花びらの中心に紅色の線が入り、赤みが増していきます。かつては見かけのが稀だったこのサクラも、今では全国各所で見られるようになりました。それでも不意に見かけると誰もが足を止めて、この花色にしばし見入ってしまうようです。

花菜ガーデンで見られる場所：花ごろも広場など約50品種のサクラを鑑賞できます。めしべが葉に変化している普賢家、菊咲きの鞆桜など品種ごとの特徴を見比べてみるのも楽しいものです。

東北地方太平洋沖地震の影響で、内容を変更する場合があります。詳しくは市のウェブでご確認いただくか、お問い合わせください。